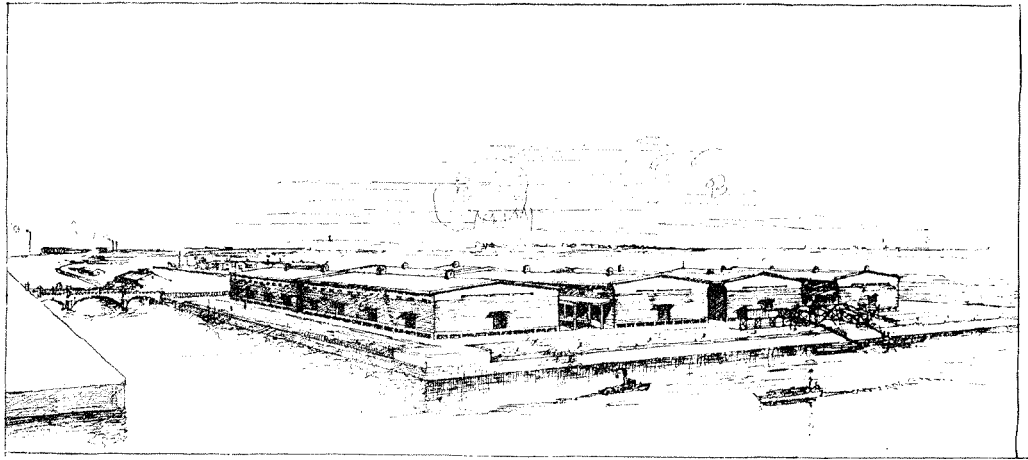


農 林 省 東 京 倉 庫 全 景



(1) General View of the Tokyo Rice Granary, the Ministry of Agriculture and Forestry.

農 林 省 東 京 倉 庫 新 築 工 事

米 穀 貯 藏 設 備 の 一 新 例

—— 國民生活の安定と技術的施設の調和 ——

農林省米穀倉庫建築主任技師 田 中 秀 夫

米價の調節を目的として、政府が新に建築せんとする全國數箇所の大貯藏倉庫は從來内外に類例のない新様式になつたもので、東京、大阪及び酒田の倉庫は最近竣功した、技術的にも、社會的にも注意すべき重要な工事である。(編者)

大正十年四月 政府に於て米穀法の實施に伴ひ米穀の數量並に市價調節の任務遂行上、常時相當多量の米穀を保有するの必要を生じたるが爲め、全國の樞要地に米穀貯藏倉庫——常平倉を設備するの計畫を定め、大正十一年以降東京に於て三十萬石、大阪に於て二十萬石、其の他山形縣酒田町、門司市等に建設中なるが、當東京倉庫は略竣工せるを以て茲に其概要を述べん。

本米穀倉庫計畫 畫 に當りては米穀の長期、且つ大量の貯藏に適せしむるを目的とするものにして、勿論特種の構造に成り内外に例を見ざるものなり。

其の貯藏に當りては粳、玄、白、何れに依るか、尙俵、袋、バラの何れを撰むべきかを定むるが先決問題なるが、現今の狀態に於ては俵又は袋を廢する事は其實行容易ならず、又外國に於けるが如くグリーンエレベーターの如きビンに於ける貯藏は經濟的に理想に近きものならんも、バラ貯藏に非ざる俵又は袋に於ては之を利用なす事を得ず、故に本倉庫にては玄米の俵若しくは袋積を標準せり。

玄米貯藏 畫 に就いては溫度濕度等に就いて、就中其變質を防ぐ爲に特別の注意を要し、出來得べくんば一定の溫度、并に濕度の寡少なるを必要とするが故に、外